

M&Aに関する取材先企業のご紹介 ～経営者の高齢化及び社内後継者不在の食品製造業のケース～

中小企業の事業承継を支援する機関として東京商工会議所に開設されている「東京都事業引継ぎ支援センター」で支援を行ってきた事業引継ぎ案件が以下の通り成約しました。

同センターの支援により成約に至った件数は今年度で41件目となり、前年同期比12件増と前年度を上回りました（2020年8月31日時点）。当センターによる手厚いフォローが功を奏し、成約件数は堅調に推移しております。同センターでは引き続き中小企業のM&Aを積極的に支援してまいります。

ご取材をご希望の場合には下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

1. 事業引継ぎの内容

- 譲渡企業名：有限会社エムケイアンドアソシエイツ
代表者名：豊島 道子
所在地：東京都目黒区南 3-12-19
事業内容：ナチュラルクッキーの製造・販売
譲渡理由：後継者不在・会社事業の維持発展
- 譲受屋号名：Sweets Holic（スイーツホリック）
代表者名：井上 ちづる
所在地：東京都港区南青山 1-9-6-101
事業内容：ハンドメイドのアイシングクッキー専門店
譲受理由：新商品開発・製造能力の拡充
- 譲渡形態：株式譲渡
- 実行日：2020年7月31日



左：エムケイアンドアソシエイツ 豊島社長
右：Sweets Holic 井上代表



過去成約事例はこちらから
ご覧いただけます。

2. 本件成約の背景と意義

- 譲渡企業の（有）エムケイアンドアソシエイツは卵・乳製品を使用しないナチュラルクッキー「荃工房」の運営会社。創業経営陣が高齢となり、後継者問題に直面していた。
- 一方、譲受先の Sweets Holic 代表の井上氏は後継者不足問題に対し、自ら社会貢献できることがあればとの思いでセンターに来所。センターが両者を引き合わせ承継協議を進める中、突如発生したコロナ禍の影響を受けながらも「荃工房」を次代に残したいという両者の思いでその困難を乗り越え、井上氏が後継経営者として同社を引き受けることとなった。
本件成約により、従業員の継続雇用及び事業の維持存続が図られた。
- Sweets Holic としてはアイシングクッキー運営 10 年で培ったギフト製品の企画力を荃工房の製品企画に活かしたいと考えている。双方の得意分野を活かして両者の伸びしろを探りより一層の発展を目指す。

【東京都事業引継ぎ支援センター】 URL：<http://www.jigvo-hikitsugi.jp/>

設立日：2011年10月3日

所在地：東京都千代田区丸の内 3-2-2 丸の内二重橋ビル 6F

事業概要：経済産業省が中小企業の第三者への事業承継（＝M&A）を支援する機関として東京商工会議所に創設した公的機関であり、事業承継に悩みを抱える中小企業経営者のサポートを無料で行っています。相手先のマッチングから支援するケースのほか、既に相手先がある相談者に対しても、譲渡の方法や今後の交渉の進め方等のアドバイスをしています。譲渡契約書作成等は、M&Aに精通した弁護士等の専門家を活用することで、トラブルが後々起きないように、引継ぎ完了までをサポートしています。